

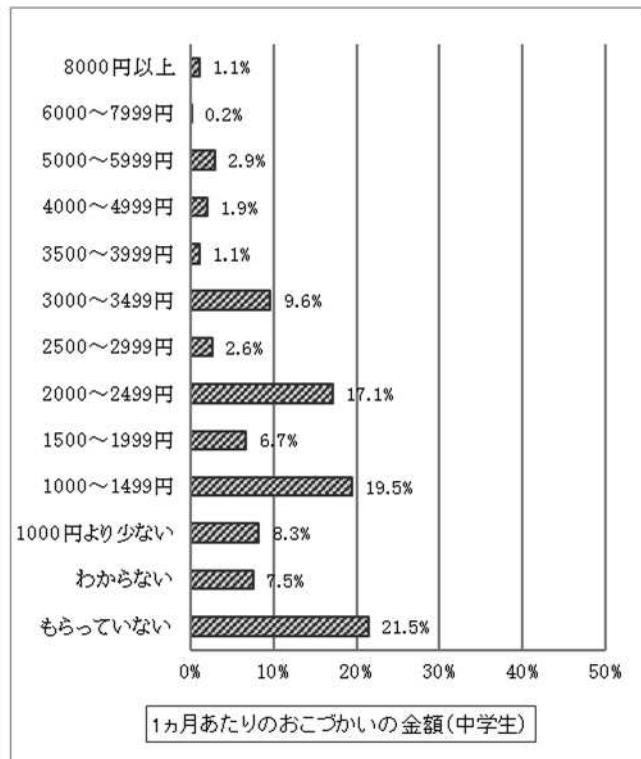
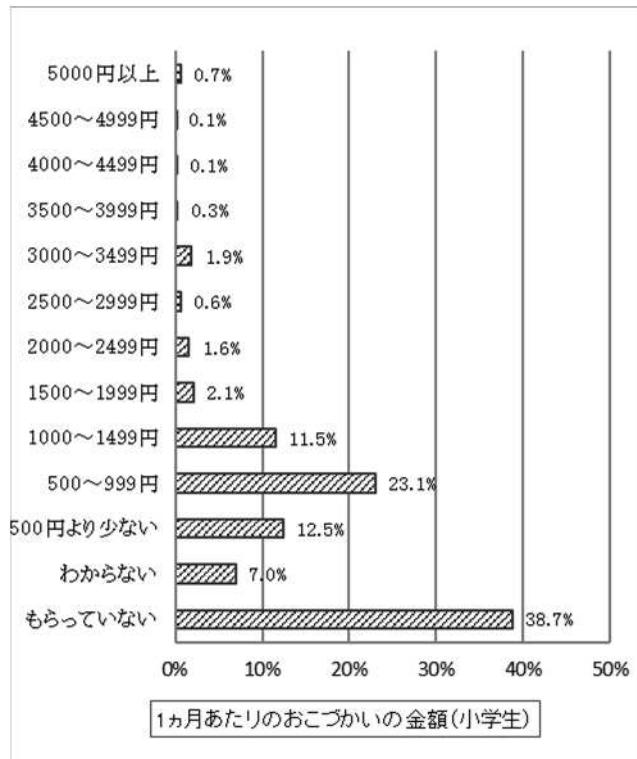
## 6. 持っているもの

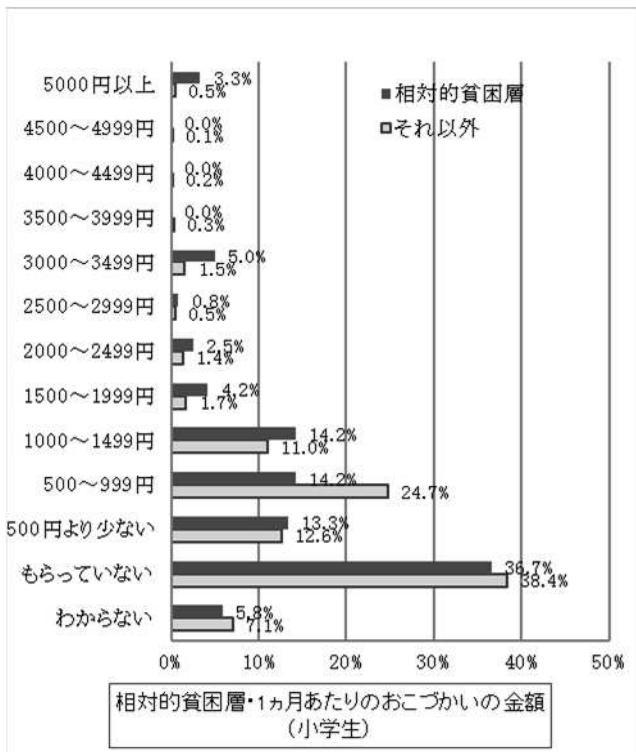
問19[小学生は問17] あなたは、毎月いくらおこづかいをもらっていますか。

もっとも多いのは、「もらっていない」という回答で、小学生で38.7%、中学生で21.5%です。次に多いのは小学生では「500～999円」(23.1%)、中学生では「1000～1499円」(19.5%)です。3500円以上のおこづかいをもらっている人は小学生、中学生でごくわずかですが、中学生で「3000～3499円」という回答が1割近くあることが注目されます。

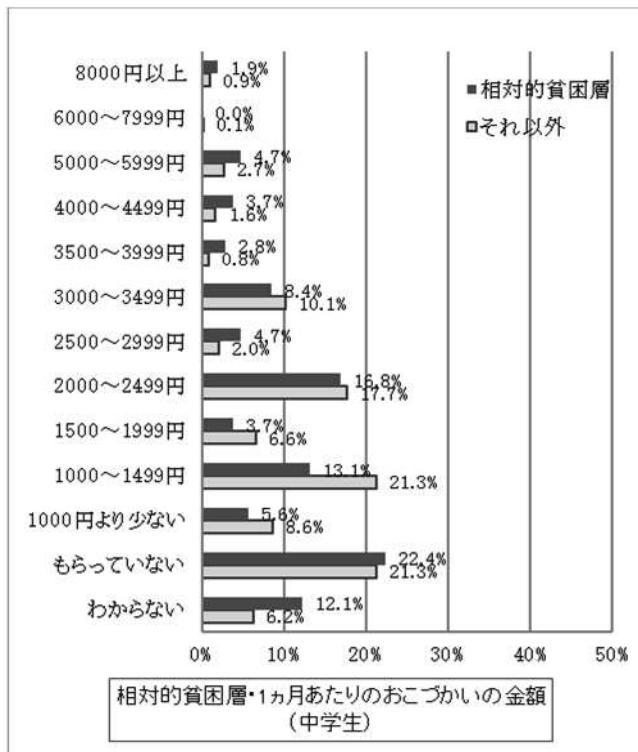
相対的貧困層では、小学生、中学生ともに「もらっていない」がもっと多いですが、次に多いのが、小学生で「500～999円」と「1000～1499円」でそれぞれ14.2%、中学生で「2000～2499円」で16.8%です。1000円以上のおこづかいをもらっている小学生は、相対的貧困層の方が「それ以外」よりも多く、2500円以上のおこづかいをもらっている中学生でも相対的貧困層の方が多いことがわかります。

世帯類型別に見ると、ひとり親世帯の小学生では、「500円より少ない」と「500～999円」の合計がおよそ3割で、ふたり親世帯よりも7ポイント少なく、2000円以上もらっている割合が12.5%でふたり親世帯よりも8ポイント高くなっています。ひとり親世帯の中学生でも、「1000円より少ない」と「1000～1499円」の合計は22.1%で、3000円以上もらっている割合が26.2%です。小学生、中学生ともにおこづかいの金額の分布が広がり、金額も多くなっています。

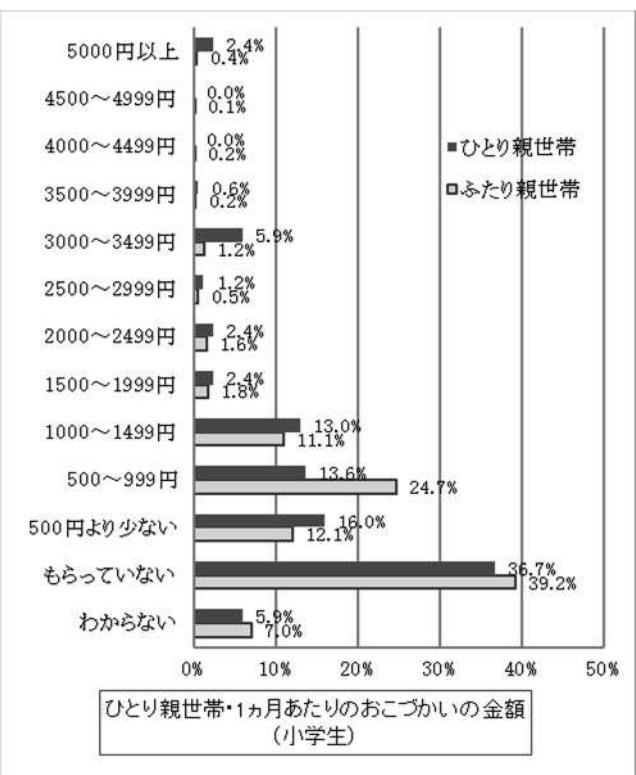




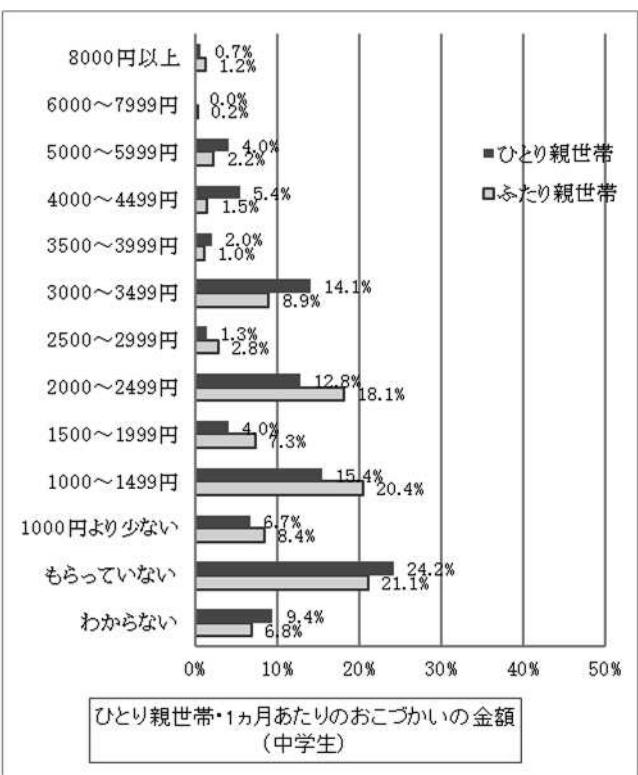
(相対的貧困層 N=120 それ以外 N=1231)



(相対的貧困層 N=107 それ以外 N=851)



(ひとり親世帯 N=169 ふたり親世帯 N=1285)

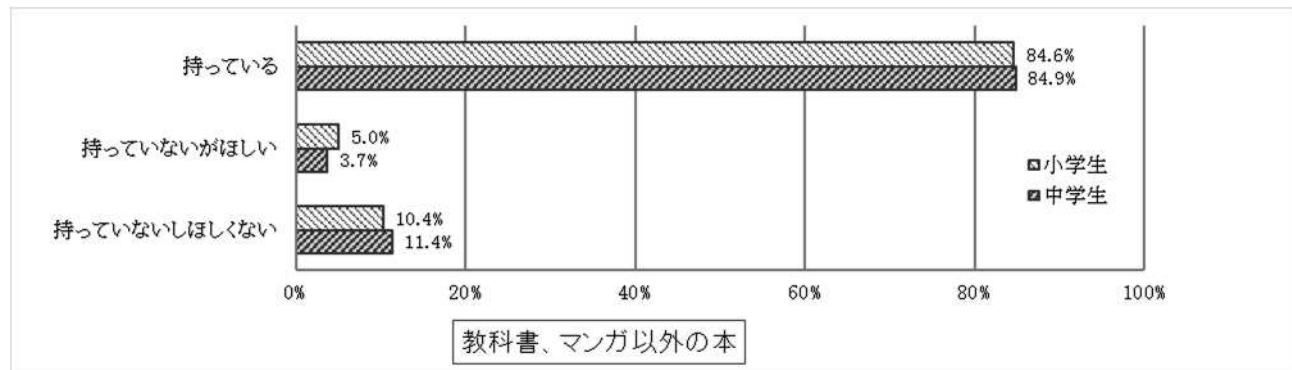


(ひとり親世帯 N=149 ふたり親世帯 N=895)

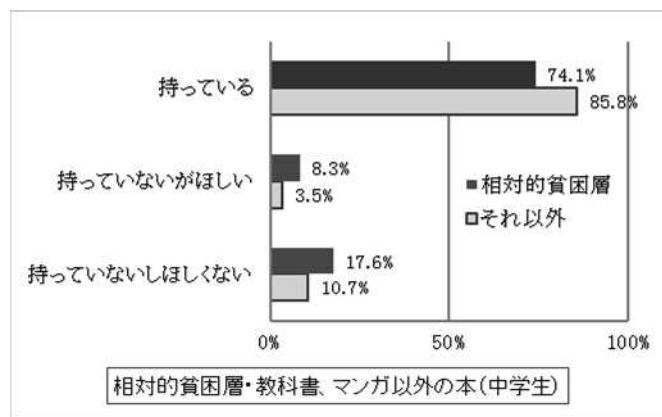
問 20①～③[小学生は問 18①～③] 教科書やマンガ以外の本（小説や図かんなど）・ゲーム機・自転車

「教科書やマンガ以外の本」「ゲーム機」については、小学生、中学生ともに「持っている」という回答が 8 割を大きく超えています。「自転車」については、小学生、中学生ともに「持っている」という回答が 98%以上を占めており、ほぼ全員が所有しています。

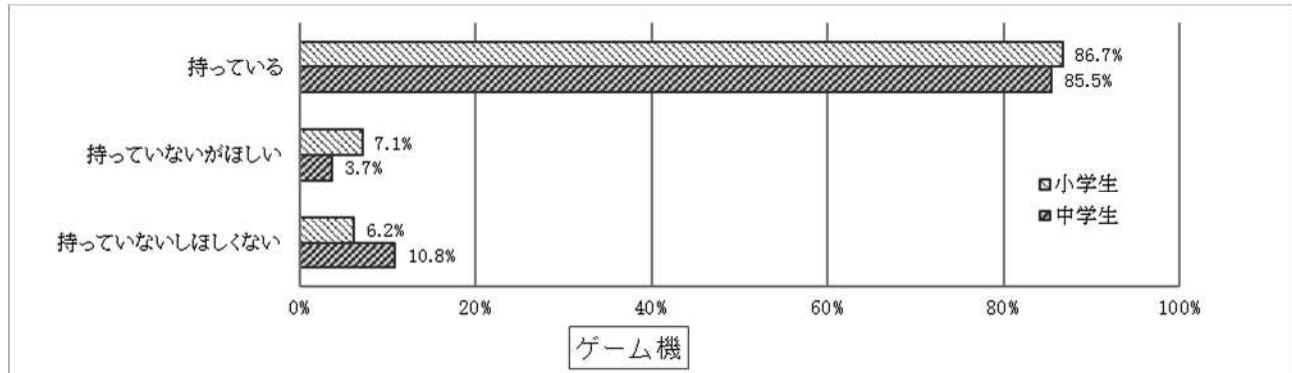
相対的貧困層の中学生では「それ以外」に比べて、「教科書やマンガ以外の本」と「自転車」について「持っている」が少ないことがわかります。



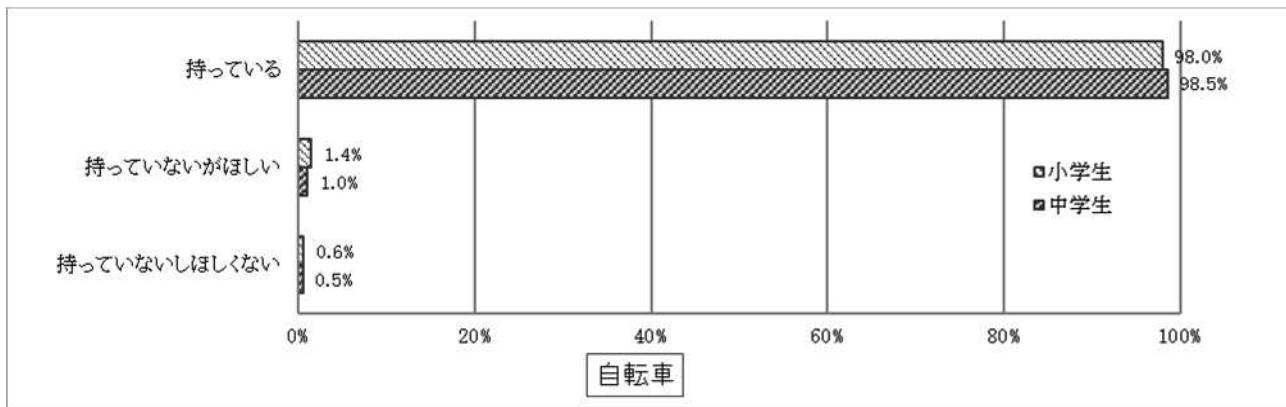
(小学生 N=1507 中学生 N=1078)



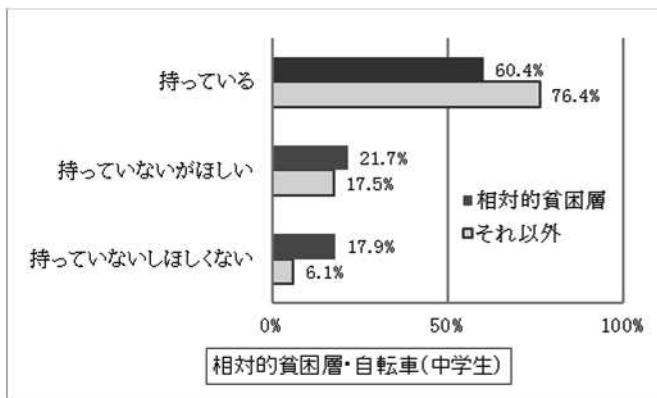
(相対的貧困層 N=108 それ以外 N=851)



(小学生 N=1509 中学生 N=1080)



(小学生 N=1508 中学生 N=1080)



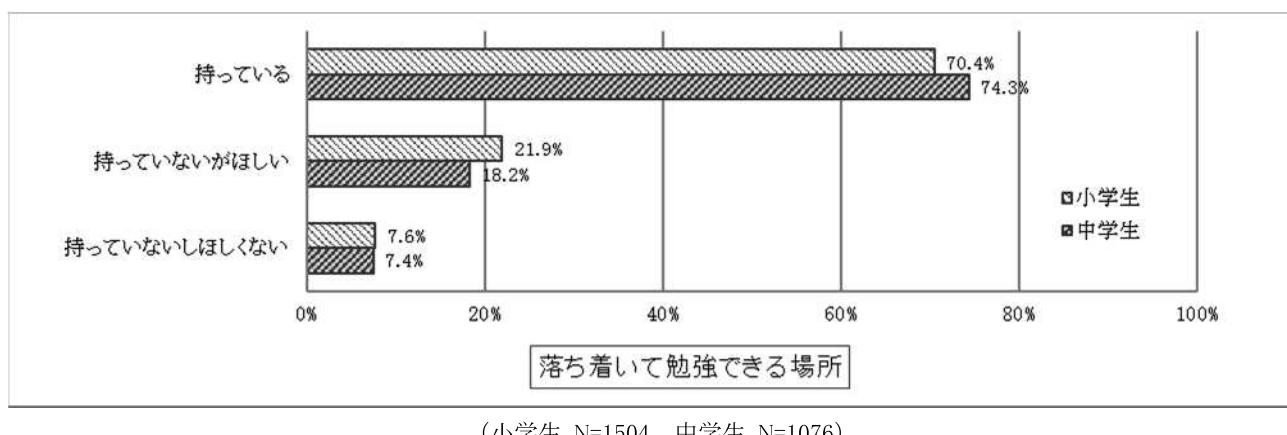
(相対的貧困層 N=108 それ以外 N=852)

#### 問20④[小学生は問18④] 落ち着いて勉強できる場所

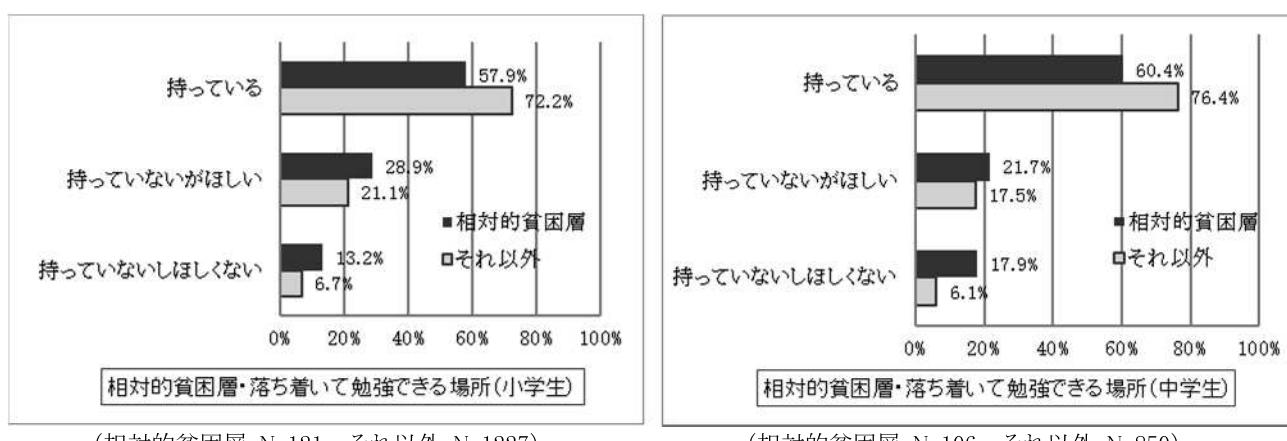
「落ち着いて勉強できる場所」を「持っている」という回答は、小学生、中学生ともに7割を超えていきます。「持っていないがほしい」という回答は、小学生、中学生ともに、およそ2割を占めています。

相対的貧困層の小学生、中学生ともに「持っている」という回答は6割前後で、「それ以外」に比べて14~16ポイント低いことがわかります。また、「持っていないがほしい」という回答が、相対的貧困層の小学生では3割弱、中学生では2割強と、「それ以外」に比べていずれも高くなっています。「持っていないしほしくない」という回答は、相対的貧困層の小学生で13.2%、中学生で17.9%と、「それ以外」に比べてそれぞれ6~11ポイント高くなっています。

世帯類型別に見ると、「落ち着いて勉強できる場所」は、ひとり親世帯の小学生で「持っている」(63.3%)がふたり親世帯よりも8ポイント低く、「持っていないしほしくない」(13.0%)も6ポイント高くなっています。中学生でも、「持っている」(64.9%)はふたり親世帯よりも11ポイント低く、「持っていないしほしくない」(13.5%)が8ポイント近く高くなっています。

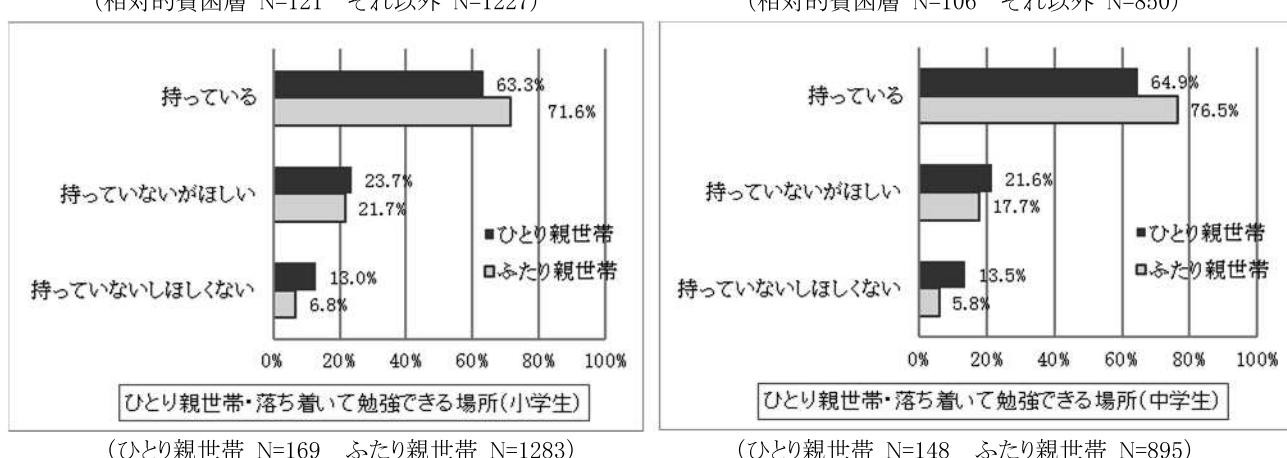


(小学生 N=1504 中学生 N=1076)



(相対的貧困層 N=121 それ以外 N=1227)

(相対的貧困層 N=106 それ以外 N=850)



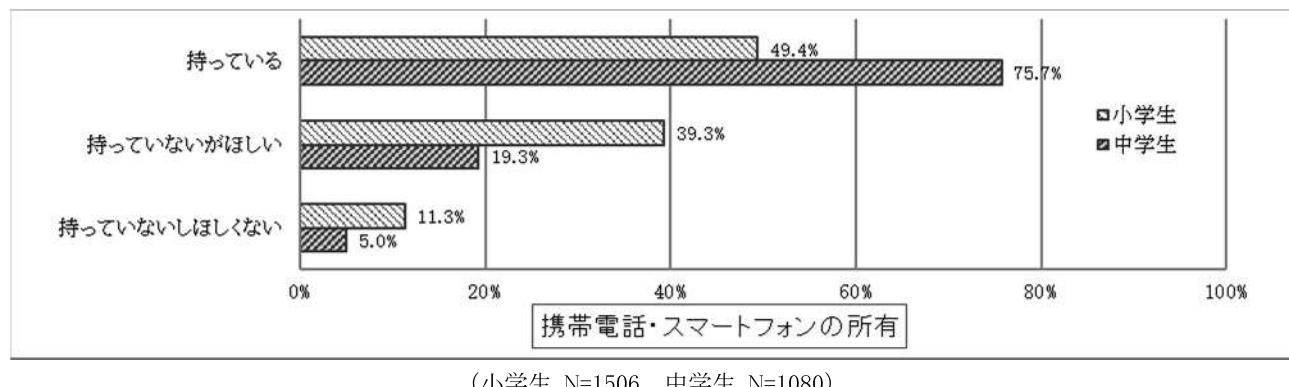
(ひとり親世帯 N=169 ふたり親世帯 N=1283)

(ひとり親世帯 N=148 ふたり親世帯 N=895)

#### 問 20⑤[小学生は問 18⑤] 携帯電話・スマートフォン

「携帯電話・スマートフォン」を「持っている」という回答が、小学生では 49.4%、中学生では 75.7% で、小学生の 2 人に 1 人、中学生の 4 人に 3 人が持っていることがわかります。

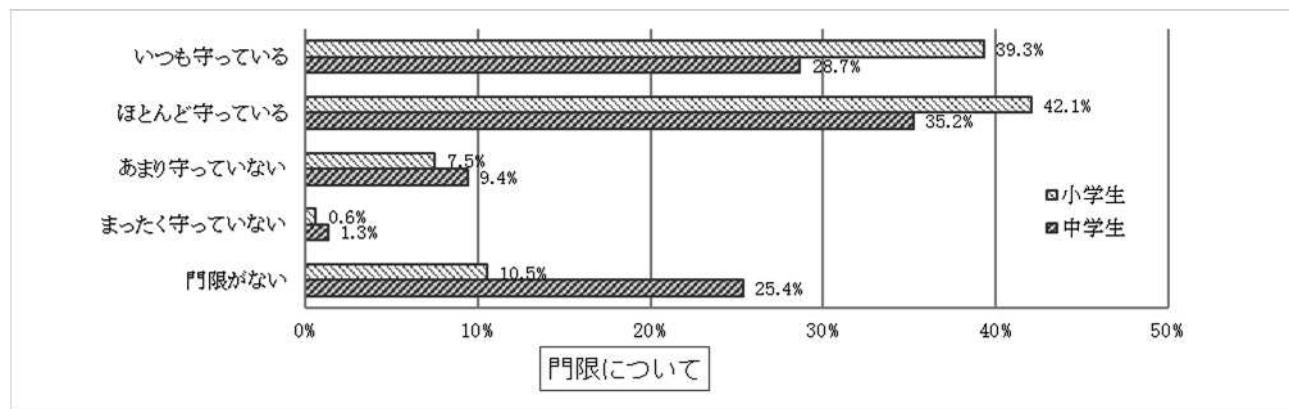
小学生、中学生ともに相対的貧困層と「それ以外」の間に統計的な差は見られません。



#### 問 21[小学生は問 19] あなたは、おうちの人が決めた門限（帰る時間）を守っていますか。

「ほとんど守っている」という回答が小学生、中学生ともにもっとも多く、次に多い「いつも守っている」という回答との合計は、小学生で 81.4%、中学生で 63.9% です。「まったく守っていない」「あまり守っていない」という回答の合計は、小学生で 8.1%、中学生で 10.7% です。

小学生、中学生ともに相対的貧困層と「それ以外」の間に統計的な差は見られません。



## 持っているもの＜小括＞

本（教科書・マンガ以外）、自転車、ゲーム機を持っている状況に注目すると、いずれのものも「持っている」という回答が小学生、中学生ともに8割を大きく超え、自転車に至ってはほぼ全員が持っています。携帯電話・スマートフォンの所有状況は、小学生に比べて、中学生で目立って高い割合になっており、4人に3人が持っています。

相対的貧困層では、中学生で、本（教科書・マンガ以外）と自転車を「持っている」という回答の割合が低くなっています。

また、所有しているとは限りませんが、「落ち着いて勉強できる場所」を持っているという回答は、小学生、中学生ともに7割を超えていますが、相対的貧困層やひとり親世帯ではその割合が低くなっています。また、「持っていないしほしくない」という回答が、相対的貧困層やひとり親世帯では、小学生、中学生ともに13～18%と比較的多いことがわかります。